

一関市議会 産業建設常任委員会 記録

会議年月日	令和5年12月14日(木)			
会議時間	開会	午後4時11分	閉会	午後4時58分
場 所	第2委員会室			
出席委員	委員長 小野寺 道 雄		副委員長 佐 藤 敬一郎	
	委 員 齋 藤 禎 弘		委 員 猪 股 晃	
	委 員 岡 田 もとみ		委 員 小 山 雄 幸	
	委 員 千 田 恭 平		委 員 佐 藤 浩	
遅 刻	遅 刻 なし			
早 退	早 退 なし			
欠席委員	欠 席 なし			
事務局職員	伊藤主任主事			
紹介議員	なし			
出席説明員	なし			
参考人	なし			
本日の会議に 付した事件	所管事務調査 ・調査項目について			
議事の経過	別紙のとおり			

産業建設常任委員会記録

令和5年12月14日

(午後4時11分 開会)

委員長 : ただいまの出席委員は8名であります。

定足数に達しておりますので、これより本日の委員会を開会いたします。

録画、録音、写真撮影を許可しておりますので、御了承願います。

本日の案件は御案内のとおりです。

所管事務調査を行います。

調査項目についてを議題といたします。

前回の委員会で各委員から出された調査項目リストについて、整理したものを配付しました。

確認していただくため、暫時休憩いたします。

(休憩 16:11~16:44)

委員長 : 再開いたします。

休憩中にいろいろ皆さんからお話が出たわけですが、前回、各委員から出された調査事項について、かなり絞り込みができたように思います。

その中で、とりあえずスタートとしては来年の1月、当局の聞き取りから市民等との懇談、団体のヒアリング、現地調査も含めて必要に応じて調査を進めるわけですが、実質的には4月以降の形になるのか、もしできれば4月までに各関係課・関係部局から、現状がどうなっているかについて、聞き取りをするということで調査をしたいと思いますが、皆さんからその辺についてどのようにイメージしているか、御意見を伺いたいと思います。

佐藤浩委員。

佐藤(浩)委員 : 皆さんのほうからの調査事項については御説明いただいた中で、これとこれを何月というのはなかなか難しいと思うので、担当部局との調整が必要になってくると思うのです。

そういうことについてはちょっと事務局サイドが大変だと思いますけれども、その辺の調整を図っていただいて、1か月に1回なり2回なり、これらの聞き取り調査をするような取り運びで、担当部局との協議を行ってもらえれば良いと思います。

ただ、今委員長が4月とかと言うけれども、ものによってはちょっと4月まで議会があるから調査事項もちょっと、という部局もあると思いますのでその辺を検討していただいてからでいいのではないかと思います。

委員長 : そのほか皆さんからございませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 : 調査項目に該当する所管のところから聞き取りというかヒアリングをして、できるところから、議会の最中だけれども、合間を見て1月中に一つぐらいできるかどうか調整をして、今言った部分で、農業分野に係る分が何項目かあるけれども、担当部は同じでも所管課が違うということになるとその課によって調整ができるところから、1つか2つ、ヒアリングするというような進め方でよろしいですか。

(「はい」の声あり)

委員長 : その前にこういう調査をしたほうがいいのではとかあれば、例えば今言った上下水道の問題とか街路樹の現状、道路インフラの現状調査等あたりから入っていったほうがいいのかどうか。

佐藤浩委員。

佐藤(浩)委員 : この調査をしていく中身で最終的に予算も絡むような調査の内容も出てくると思うので、今回ここでやったのは来年度予算に向けてという意味ではないので、いずれその辺、当局側に常任委員会のほうで思っていることはこういうことだと分かっていたら、実は政策提言、条例立案について、各常任委員会のほうで練って持っていきたいと思っていたということを市長に説明しに、議長と議運の委員長で行ったときに、市長からはあまり職員にプレッシャーとか余計な思いをさせないでほしいという話はされたのだけれども、いずれこの中身については、要は当局側も考えていますという意味だと思うのです。

でもその辺のすり合わせは必要だと思うので、どれを早くという意味ではないけれども、一つ一つ潰していかなければいけないと思うので、その辺の調整を事務局にお願いできたらいいかという思いでございます。

委員長 : いずれ4月頃までに、常任委員会の行政視察のテーマはある程度決めて、これについてほかの事例を勉強しに行きたいという視察先との絡みも出てくると思いますので。

岡田委員。

岡田委員 : それであれば調査を決めてしまわないと難しいのではないのでしょうか。

さっきから佐藤浩委員も言っているのですけれども、所管事務調査でやるものと、政策提言でやるものはきちんと決めないと、所管事務調査も課題によっては先進地がどこになるかも違うので。

委員長 : 4月までには決めなければ駄目だと、その方向ということで、今日結論が出ないので今そういった方向で、できればもう1回集まってもらって、考えてきてもらって、これに今後の部分について所管事務調査を政策提言に結びつけられるような形で、政策提言と別にではなく、提言をするような内容でいかないと。

要するに、他市の取組の事例も政策提言の中で入れていくものです。
岡田委員。

岡田委員：かなり絞っていかなければいけない。

さっき佐藤浩委員は全部やりたいと、やらなければいけないと言われたけれども、本当に委員会で取り扱うのはそうだと、2つか3つ。

委員長：佐藤浩委員。

佐藤（浩）委員：さっき言ったのはそのとおり、これはこれで皆さん調査をやりたいという思いなのでその中から、これは政策提言に向かって協議していきましょと1つか2つとかにこの中から絞り込まなければならない。

そうしないとなかなか進まないから、だからその中にその政策提言するに当たっての先進地視察もありだし、所管事務調査の中での先進地視察もありだし、いずれこの中身を2項目なり3項目に絞り込むことは、私たちの常任委員会での作業の第1番だと思うので、それについては当局に関係なく開いてやっていかなければならないと、最初の整理はそう思うのです。

委員長：岡田委員。

岡田委員：必ずこの中で所管事務調査、いつも担当部局ごとに3つか4つ、ここは農林部と建設部が入っているから、所管事務調査に行くといつもそのくらいのところを2泊3日で行政視察をやっていたけれども、その中に必ず政策提言の項目も入るといえる考えですか。

委員長：政策提言は、所管の部の調査項目を全部網羅してというのはなかなか難しいと思うので。

だから、政策提言を中心に、あと関係するところが近場であれば、一緒に調査するというか、そういう組立てで行かざるを得ないのかとっていました。

暗中模索のところもありますけれども、いずれ政策提言に関係するところをメインに視察先を選んで、あと全国どこでもというわけにいかないからその周辺の中で、それぞれ建設部とか上下水道部で勉強するようなどころがあれば、それも一緒にとか商工労働部とかというような組立てで視察先を決めると。

メインはやはり政策提言に向けたところを中心に調査、視察先を選択するという組立てでいくという流れになると思います。

猪股委員。

猪股委員：あまり視察研修に行ったことはないのですが、行政視察で一関市に来る町の話の話を聞くと、部長は連れてこないというところもあるわけです。

だから、うちのほうが特化していくと関係のない部長だっているわけで、それはそれでやむを得ないというか、均等に視察研修先をやったりするとぶれるというか、余計な

エネルギーを使ってしまう部分もあるかと思いますが、そこら辺は整理をして割り切
って行かなくてはならないところも出てくるのかと私は思います。

委員長 : そのとおりだと思いますので、4つの部を網羅するというのはなかなか難しいところ
があるので、いずれ市当局の考え方としては、そういう近くに行って、自分の所管では
ないけれども、こういう町の様子を見るだけでも勉強になるというのが当局のほうの考
え方ようで、部長が参加するというのそういうところに意味を見いだしているとい
うような状況でございます。
そのほかにございますか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ次の日程について、もう一度お集まりいただいて今の話の方向性を整理して
いきたいと思いますが、それでよろしいですか。

(「はい」の声あり)

委員長 : 調査項目については、本日はこの程度とし、次回の日程については正副委員長で協議
し、あらためて御連絡することで御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、そのように決しました。
その他、皆さんのほうから何かありますか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、以上で予定した案件の協議を終了いたしました。
以上で、本日の委員会を終了します。
御苦労さまでした。

(午後4時58分 終了)